

## 干支にちなんだ生きものの展示、門松エンリッチメントを実施 わずか約2 cm。ニフレル生まれの「イダコ」の赤ちゃんも展示中



タツノオトシゴの仲間「クロウミウマ」



門松エンリッチメントの様子

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、館内2階の「かくれるにふれる」ゾーンにて、タツノオトシゴの仲間、「クロウミウマ」を常設展示しています。「タツノオトシゴ」は、一見魚に見えないその姿が、「竜(たつ)が産み落とした子」のようであることから名前がついたと言われています。またその繁殖方法も特徴的で、オスが子育てに重要な役割を持ちます。お腹に「育児嚢(いくじのう)」と呼ばれる袋を持つオスは、メスが生んだ卵を袋の中で保護し、卵がふ化して稚魚になるまで育てます。2024年の干支「辰」にちなんだ生きものの個性的な姿とその生態をお楽しみください。

### 【「門松エンリッチメント」を12月29日に開催！】

生きものたちの無病息災を願って、お正月の「縁起物」とされる竹を用いた門松や葉牡丹の正月飾りを行います。門松となる竹には穴をあけエサを隠し、生きものたちがエサを探して登ったり、取り出したりするうごきを引き出します。普段とは違った環境に様々な反応を見せる生きものたちをお楽しみください。

《開催日時》2023年12月29日(金)8時40分～10時00分

※ニフレル年間パスポート会員の方に、設置をお手伝いさせていただきます。

《設置期間》2023年12月29日(金)～2024年1月15日(月)

《開催場所》2階「うごきにふれる」ゾーン

### 【取材・撮影のご案内】

本展示に関する取材・撮影をご希望の方は、下記までご連絡ください。

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 西前、渋谷

TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

## 【イダコの赤ちゃんを展示中】

館内1階の「わざにふれる」ゾーンでは、イダコの赤ちゃん(全長約2cm、10匹程度)を展示しています。お気に入りの貝殻やフジツボ殻の中からちょこんと顔を出す愛らしい姿をご覧くださいませ。

ニフレルでは冬の季節展示として、2023年10月28日よりイダコの成体(全長約30cm)と、大阪府立弥生文化博物館からお借りした2,000年以上も前の弥生時代のイダコつぼを展示しています。11月に展示用に搬入したメスのうち1匹が抱卵していたため、展示水槽内で飼育をしながら観察を続けていたところ、11月29日から12月15日にかけて約1.5mmの小さな赤ちゃんたちが約100匹誕生しました。水質や水温の管理のほか、体が小さいため食べられるエサの準備などに苦労しながら育ててきましたが、現在は自分よりも大きいエサに腕をのばして取って食べるなど、元気に育っています。



ピンセットからエサを食べようとするイダコの赤ちゃん

## 【イダコの赤ちゃんの展示について】

- 《展示期間》2023年12月20日(水)  
～2024年2月下旬まで(予定)  
《展示場所》1階「わざにふれる」ゾーン  
《展示協力》大阪府立弥生文化博物館  
阪南市西鳥取漁業協同組合

## 【飼育を担当するキュレーターのコメント】

腕をのばしてエサを取る様子や小さい体で元気に泳ぐ姿が可愛らしいです。外敵から身を守るために水槽のフジツボや貝殻、砂の中など色々なところに隠れているので、ぜひ見つけてくださいね。

## 【ニフレルは年末年始も休まず営業いたします】

年末年始の営業時間は下記の通りです。

- <12月27日～30日、1月1日～8日> 9:30～19:00  
<12月31日> 10:00～18:00 ※いずれも最終入館は閉館の1時間前

## 【休館日のご案内】

2024年1月24日(水)、25日(木)は設備等の点検のため、ニフレル及び EXPOCITY の各施設は一部を除き休館いたします。

## 《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》

- 【名称】 NIFREL(ニフレル)(館長:小畑 洋)  
【運営会社】 株式会社海遊館(大阪市港区、社長:村井 弘幸)  
【所在地】 吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内  
【営業時間】 平日 10:00～18:00 土・日・祝 9:30～19:00 (最終入館は閉館の1時間前)  
※状況により変更する場合があります。  
【休館日】 年中無休。 ※年に1回設備点検のための臨時休館あり  
【施設内容】 展示ゾーン(いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメント、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる 合計8ゾーン)  
ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)  
ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)  
【交通】 大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分  
【駐車場】 約4,100台(EXPOCITY 全体用駐車場)